

○久保田ゼミについて

2022年に設立された比較的新しいゼミで、今年度は4年生10名、3年生12名の計22名が所属しています。

毎週木曜日に活動しています。基本的には、3年生は3限に、4年生は4限に活動しています。ゼミ内で行ったインタビューの報告発表会や卒論発表など定期的に3、4年生合同でゼミが行われます。

○活動内容

このゼミでは、社会教育学・地域福祉学・地域政策・高齢者に関する問題などを扱っています。現代の社会問題を明らかにし、そのためにどのような住民・市民・国民・行政・企業・NPOなどが、いかに行動をし、学習をすればよいのか、について考えるゼミです。フィールド調査研究をメインとし、アクションリサーチやインタビューなどを積極的に行います。

3年生では、卒業論文作成のための基礎文献の精読や、フィールド調査の方法などを学んでいきます。同時に、グループ単位で実際にインタビューの経験を積みます。今までは、地域活動に積極的に取り組んでいるカフェや商店街など多くの方々にインタビューに協力していただきました。4年生から本格的に書き始める卒業論文に向けての準備を行っていきます。

4年生では、卒業論文の作成を進めます。フィールド調査研究をメインとするため、自分の研究に必要なインタビューやアクションリサーチを行っていきます。毎回のゼミでは、自分の卒業論文の進捗状況を発表し、久保田先生に助言をいただきながら研究を進めます。

○ゼミの雰囲気

私たちのゼミは、グループワークが多く、毎回違うメンバーでゼミの課題に取り組むため、ゼミ生全員が互いに気兼ねなく話せます。そのため、4年生になり卒業論文を進める際も、お互いに相談しやすく、穏やかな雰囲気です。

○ゼミを選ぶ皆さんへ

ゼミを選択する段階で、学びたいことがまだ明確に決まっていないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ゼミ活動を通して自分の興味のある分野を見つけたり、または変わっていったりしても良いと思います。インタビューやアクションリサーチを行った結果、自分の研究したいことが明確になることもあります。少しでも久保田ゼミに興味を持たれた方は、ぜひオープンゼミなどで遊びに

来てください！

ゼミ生一同、楽しみにお待ちしております！



【執筆者：三上詩織さん・川島有沙さん・中野広海さん】